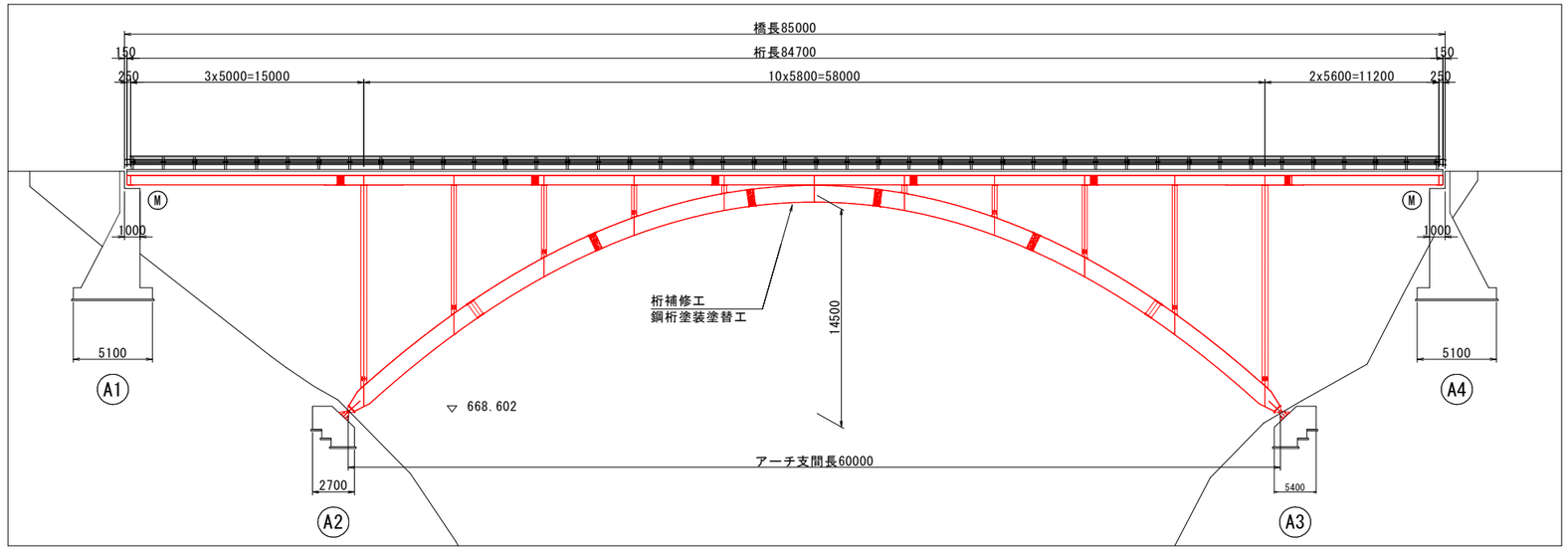
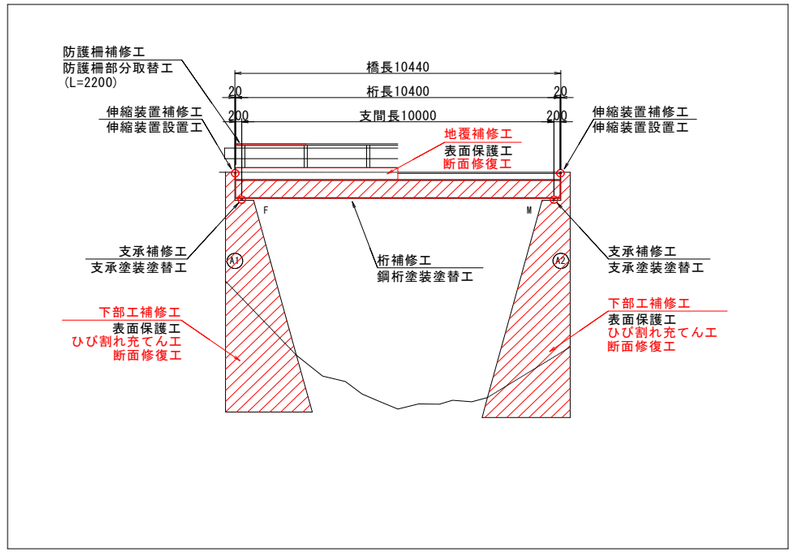
令和７・８年度　林道施設PCB廃棄物処理促進対策工事

令和８年第４回定例会
議案第146号補足説明資料

万古大橋



屏風沢１号橋



万古大橋及び屏風沢１号橋については、過年度の塗膜調査において低濃度PCBの含有が確認されたため、塗膜の全面塗替を行う。
また、屏風沢１号橋については、法で定められている５年毎の点検時に損傷箇所が見つかったため、全面塗替と合わせて橋梁補修を行う。

○工事概要　　施工延長：L=95m（万古大橋：L=85m、屏風沢１号橋：=10.4m）
【万古大橋】
・橋梁塗装工：A=1,989m2
【屏風沢１号橋】
・橋梁塗装工：A=46m2
・橋梁補修工：一式（伸縮装置補修、ひび割れ補修、断面修復、表面含浸、防護柵部分取替）
○請負業者　　北沢建設株式会社
○工期　　令和7年9月29日～令和9年3月31日
○請負額　　284,900,000円（税込）
○変更請負額　278,861,000円（税込）
○増減額　　△6,039,000円（税込）

○主な変更理由
1. 塗膜くず等に係る運搬・処理の削減（C=△6,389千円）
　低濃度PCBを含む塗膜くず等の運搬・処理を、収集運搬の許可および処理の認定を受けている者に直接委託する必要が生じたため、これに係る費用を皆減とする。
2. 橋梁補修工の増（C=350千円）
　屏風沢１号橋の補修に先立ち、補修予定箇所の清掃等を行い現地調査を実施したところ、設計段階で確認できなかった新たに補修が必要とみられる箇所が判明したため、屏風沢１号橋のひび割れ補修工・断面修復工を増とする。

